



北緑丘小学校学校だより

ふたば

公民分館観体育祭

令和5年度(2023年度)第3号
豊中市立北緑丘小学校
令和5年(2023年) 6月1日

つながる 学校

- 自分で考え、判断する力を持つ子ども
- 自分で目標に向かって、努力を続ける子ども
- ちがいを認め合い、相手の立場を尊重し、仲間とつながりあえる子ども

いかのおすし

5月28日(日)は公民分館の第33回体育祭でした。コロナ禍を挟んで、実に4年ぶりの開催です。当日は好天にも恵まれ、少し暑いぐらいでしたが楽しい時間を過ごすことができました。



5月22日(月)多目的室で1年生の出前授業がありました。来てくださったのは、この地域の民生児童委員の「いかのおすしキャラバン隊」の方々です。ご存知の方も多いでしょうが、「ついていかない・のらない・おおごえをだす・すぐにげる・しらせる」の略で、子どもが被害にあわないようにするための行動を示した防犯標語です。この出前授業が行われたのも4年ぶりのことです。



この「いかのおすし」も「公民分館体育祭」も本校の子どもたちは地域の方々に守られ、育てていただいているのだなあ、と感じさせられました。ありがとうございました。

学校教育目標について①

今回から何回かに分けて、本校の学校教育目標とその取り組みについて紹介していきたいと思っています。

まず、本校の教育目標は、

自ら考え、行動し、挑む力を育成する ~つながる学校~

です。

めざす子ども像は(裏面に続きます)

この体育祭にかかわって、様々な方に長い期間ご準備にご尽力いただいた公民分館、PTA、健全育成会をはじめこの校区の方々本当にありがとうございました。

- ◇自分で考え、判断する力を持つ子ども
- ◇自分の目標に向かって、努力を続ける子ども
- ◇ちがいを認め合い、相手の立場を尊重し、仲間とつながりあえる子ども

となっています。

本校では主に国語や算数の授業を研究する「教科研究部」と人権教育や道徳教育、「総合的な学習の時間」について研究する「人権教育研究部」の2つ先生方が分かれて、熱心に研究を進めています。今回は「人権教育研究部」について書きます。

今年度、本校が人権教育として進めていくテーマは

わたしも あなたも 大切に ～多様性をみとめ、笑顔の わ をつくろう～

です。本校の子どもたちは規範意識も高く、授業などでいらないおしゃべり声が聞こえると「だめだよ！」と注意しあうことができます。素晴らしいことです。ただ、自分の気持ちを優先するあまり、友だちにきつい言葉をかけてしまったり、自分に自信が持てずに気持ちを十分に表現できなかつたりする場合があります。

自分を大切する気持ちを育てることは、他人を大切にすることにつながります。互いの相違に気づき、多様性をみとめあうことを大切にし、人権教育や道徳の授業を行っていきたいと考えています。

今年度は長年深め合っていた豊中支援学校との対面での交流を予定しています。このことを通じて、互いの良さに気づき、認め合う気持ちが育ってほしいな、と考えています。